



第70期事業報告書

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで

Contents

● トップメッセージ	1
● 事業のご案内	3
● フクビの環境保全・安全衛生への取り組み	5
● 新製品の紹介	7
● 連結財務諸表	9
● 個別財務諸表	11
● グループ一覧	12
● 会社の概要	13
● 株式の状況	14



フクビ化学工業株式会社

証券コード:7871



お客様第一主義と未来技術への たゆみなきチャレンジ・スピリットで FUKUVIは新たなステージへ。

代表取締役社長 **八木誠一郎**

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに第70期の事業の概況と今後の経営方針についてご報告申し上げます。

●利益重視型体質へのターニングポイント

当期におきましては、住宅関連の市場は建築基準法の改正や減税特例などの追い風もあり、活気を呈しました。住宅の耐久性向上と高気密・高断熱性が厳しく求められるようになったことで、新たな商品に対する期待感が高まっております。またOEM関連では、新規案件の引き合いが急増し、お客様の新商品開発にかける意気込みの向上を感じております。

こうした市場状況のなか、当社では3つの「絶対主義」を貫いてまいりました。これは、お客様の望まれる品質まで当社の技術レベルを進化させていく「絶対品質」、お客様のご要望に応じた納期を実現させていく「絶対スピード」、そしてお客様が希望されるコストと当社が求めるコストのベストバランスをはかる「絶対コスト」の追求です。

さらに、当社のキーテクノロジーである異形押出技術をコ

アに、プラスチックで培った技術をベースとした「未来技術」へ果敢に挑戦。リサイクル・リデュース・リユース型の高耐久性建材をはじめ、革新的な成果を次々に生み出しております。また、時代を先取りした商品として注目を集める「フレッシュビーム24」(24時間集中換気システム)のように、欧米の機能性に優れた文化や商品を日本の住宅文化へ導入し、「新日本住宅文化」を創造する一端を担ってきたと自負しております。

このような取り組みの結果、単体ベースで売上高は前期比3.3%減にもかかわらず、経常利益は同比25.4%増という減収増益になりました。当期は、まさに売上至上主義から利益重視主義へと企業体質を変革する大きなターニングポイントであったと言えます。

●ニーズに誠心誠意で応える“実行力”を追求

来期は、引き続き利益を確保できる体質を堅持しつつも、事業の変革と拡大に努めてまいります。

まず、多様化・高度化するお客様のニーズにお応えるため、従来の最大公約数的な単一規格での生産システムから脱却。お客様のニーズごとに一対一で向かい合う「ワ

ン・ツウ・ワン対応」による「変種変量生産システム」への変革を推進してまいります。

また、新商品の開発に力を注ぎ、全体売上に占める新商品(発売後3年以内)の比率を、当社が標榜する35%に近づけてまいります。各種エコロジー商品の開発にも積極的に取り組み、環境共生型企业としてより一層躍進していく所存です。

さらにOEM関連では、より川上工程への進出を目指して、ODM(オリジナル・デザイン・マニュファクチャリング)活動を展開。お客様のもの商品イメージにお応えすると同時に、コストパフォーマンスに優れた“カタチ”をご提案していくことで、お客様とのパートナーシップをより強固なものにしてまいります。

海外での事業展開に関しましては、日本・タイ・アメリカを拠点とした「プロダクト・トライアングル」戦略を推進。グローバルに活動されているお客様のシーズやニーズに、最適地で対応できる体制構築に努めております。

このような革新的な取り組みには、社内体制の改革が不可欠です。当社では戦略や戦術を「実行」できる組織・人材の育成を目指して、新人事制度を推進。年功序列から実力主義へのシフトを行い、年齢や性別に関係なく実力、人

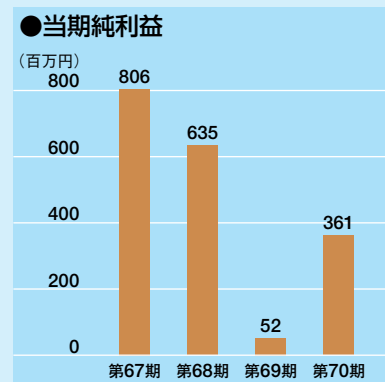
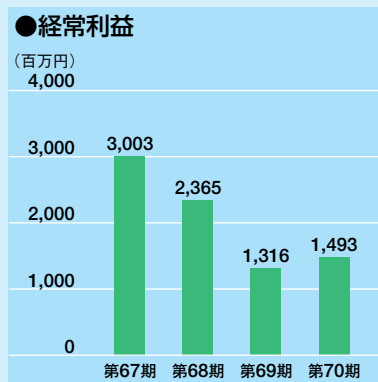
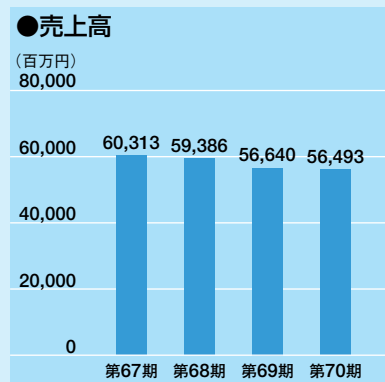
間的魅力、リーダーシップに富んだ人物をプロジェクトリーダーに抜擢し、実行力の向上に力を注いでおります。

また、当業界初の取得となった環境マネジメントシステム「ISO14001」や“労働災害ゼロ・危険ゼロの快適職場づくり”を目指す労働安全衛生マネジメント規格「OHSAS18001」の認証取得企業として、社会的使命を果たしていく所存です。

フクビ化学工業は、今後ともさまざまな角度から、株主の皆様にとって魅力ある企業となる努力を積み重ねてまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援を賜りますよう、心からお願いいたします。

平成16年6月



建築資材

売上高全体564億93百万円のうち69.4%を占めており、以下の事業分野によって構成されております。

■外装建材

戸建住宅の耐久性や居住性能、デザイン性向上などのニーズを先取りして多様に展開しております。サイディング外壁を際立たせる窯業系装飾部材(セミックス)や、塗装の要らない装飾材(コンパルソリー)は主力商品です。結露をふせぎ、建物の寿命を伸ばす透湿・防水シート(スーパーエアテックス)は、屋根用シートや開口部の漏水を防止する関連商品の新規投入により、さらなる成長が期待されます。

外装建材部門は住宅や各種建物の多様化に合わせて品揃えを充実するとともに、躯体換気促進、耐震補強、気密・断熱向上、土台・床下の耐久性向上など関連する重要なニーズを掘り起こし、発展させております。



■内装建材

集合住宅やビルディング、業務用施設を中心に、戸建住宅を含む多様・多彩なニーズに対し、当社の核である押出成形技術の粋をつくり、業界において確固たる地位を得ております。

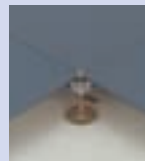
浴室用天井・壁装材(バスパネル)は不燃タイプを含む充実した品揃えにより、高い評価を得ております。ビルディング内装工事の必需品である見切、コーナー材、ジョイナーなどについては伝統の強さに加え、リサイクル原料の活用など新たな技術と商品の開発に取り組んでいます。戸建住宅用の床下断熱材や養生材も着実に伸びております。



■床関連材

当社は床関連材として、床仕上材(クッションフロア、ソフトタイルなど)、乾式二重床システム(フリーフローアー)、OA関連床システムなどを提供しております。いずれも主力事業分野であり、今後も拡販に注力します。

床仕上材は優れたデザイン開発力、提案力により、有力な商業施設やチェーン店の指名を数多く得ております。フリーフローアーは当社がパイオニアであり、今後も商品力と提案力を強化します。OA関連床システムは品揃えの充実とコスト競争力強化に努めます。



建築資材
69.4%

産業資材
19.1%

産業資材

当社は自動車、家電、住宅用設備機器、自動販売機、オフィス家具、窓サッシなど様々な産業分野の有力企業に、押出成形品の機能部材を納入しています。全売上高の19.1%を占めます。当社の技術力と企業の総合力を傾注し、頼られ信頼されるパートナーとなるよう努めています。



その他
11.5%

その他

アクリル人工大理石(ケンジュール)はキッチンや出窓、受付などのカウンター材として最適の素材です。また、反射防止フィルター(ハーツラスAR)は汚れや傷を防止し、水も油もはじく高透明・低反射パネルです。自動車用メーターパネル、携帯機器用液晶保護パネルなどに採用が増えております。



■システム建材

床下の防蟻・防湿を確保するアリダンSVーP工法、機能束工法、土台パッキン工法ならびにこれらを合体した床下セーフティUP保証制度は、当社の技術力と信用力が結実した画期的なシステム商品です。

また、木造住宅駆体サポート断熱システムを搭載したエアサイクルの家は、壁・外張断熱工法もしくは充填断熱型パネル工法による、人と建物の健康、省エネルギーを考え抜いた、フクビの誇るシステム商品です。

短時間のうちに室内を汚すことなく天井のリフォームができる天井システム、リフォジュールも、フクビの注力するシステム商品です。



人にやさしく 地球にやさしく

フクビの環境保全・安全衛生への取り組み

■環境保全に向けた施策

当社は、「常に環境との調和を図り、地球環境に配慮した新技術・新製品を開発し、地球環境の保全に取り組む」という「環境理念」のもと、独自の「環境方針」を設定。環境マネジメントシステムの構築などをはじめとする、さまざまな施策を打ち出して、環境保全の強化に努めています。

ISO14001の認証を業界で初めて取得

地球環境に配慮した経営を志向する当社では、1999年に環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を取得しました。当業界において初の認定登録です。登録範囲は「登録組織全域におけるプラスチック建材及び産業資材などの開発・設計・製造及び販売」で、対象部門は本社、本社工場、三方工場。2001年には坂井工場も加え、グループ全体で地球環境の保全に向けた取り組みに力を注いでいます。



FUKUBI

■フクビが開発したエコプロダクト

Recycle

再資源化

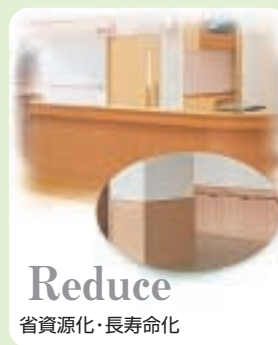


フリーデッキR

再生プラスチックデッキ材

再生プラスチックを100%使用した置き型デッキ材です。居室床とバルコニー床との段差を解消し、かつ歩行時の安全性を確保します。

滑りにくく硬すぎない床を工学的に追求した、高齢化対応のバリアフリー住宅部材です。エコマーク認定商品。



Reduce

省資源化・長寿命化

エコモード 腰壁SK

木粉入りプラスチック建材

木粉とプラスチックを混合した環境配慮型素材「ECOM-W」を使用した腰壁パネルです。

木材の再利用を目的として開発された「ECOM-W」は、人体に有害なホルムアルデヒドを発生せず、焼却時にダイオキシンを発生することはありません。

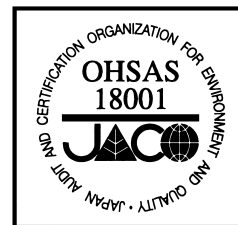
eco-products

■安全衛生に向けた施策

労働安全衛生は企業経営の基盤であり、企業存立にとって欠かせぬもの。当社は「労働安全衛生理念」を掲げ、これをもとに「労働安全衛生方針」を定めて、安全衛生面の活動を展開しています。今後も「労働災害ゼロ・危険ゼロの快適職場づくり」をめざして、努力を続けていきます。

OHSAS18001の認証を取得

当社では2002年、労働安全衛生マネジメントの国際規格であるOHSAS18001の認証を、本社、本社工場および大阪工場において取得しました。プラスチック業界では全国で初めての取得であり、福井県内の事業所としては当社が2番目の認証取得企業です。2003年には、坂井工場や三方工場でも拡大取得しました。



OHSAS18001とは？

OHSASは、Occupational Health and Safety Assessment Seriesの略。労働安全衛生マネジメントシステムの1つで、国際的コンソーシアム(協会)によって作成された労働安全衛生マネジメントシステムの仕様規格です。労働環境における安全衛生面のリスクを査定し、その上で効果的な対策を立案、実施することで、労働災害などのトラブルを未然に防ぐことを目的としています。



Reuse
再利用

雨水貯留システム エコレイン

家庭用雨水タンク

環境共生住宅などに最適な家庭用雨水タンクです。

雨の降り始めは雨水が屋根の汚れをひろいやすく、また酸性度も強いいため、分流器によってカットする構造になっています。

エコマーク認定商品(自治体によって助成金制度が適用されます。)



エコ クロス下地コーナートープ エコ コーナートープ

再生PET押出建材

「回収PETボトル」を原料とした、クロス下地コーナートープです。クロスを張った後のコーナー部を保護し、仕上げを美しくします。

成形加工の難しいPET樹脂を、FUKUVIの異形押出成形技術で業界で初めて商品化。エコマーク認定商品。

資源の有効利用・健康・環境への姿勢。

リサイクル素材を有効利用した、腐らず耐久性のある樹脂製 屋根下地材。
充実のラインナップで屋根のタイプを選びません。



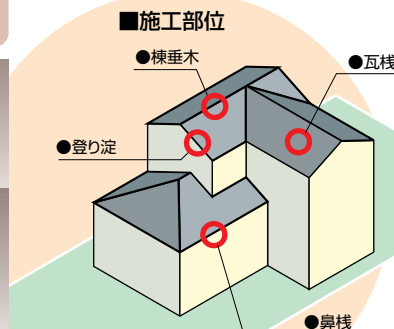
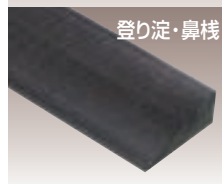
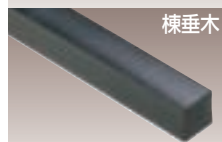
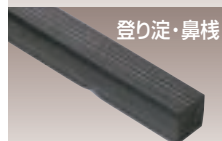
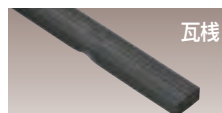
TTE 屋根下地材

エコランバー

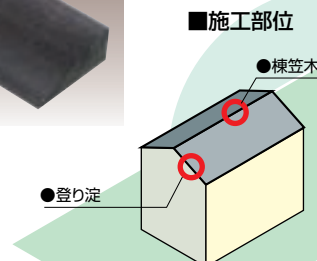
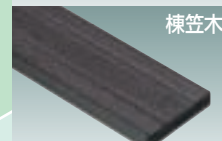
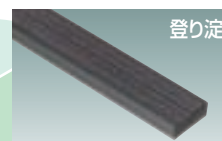


エコマーク認定番号
第01118265号

粘土瓦 屋根用



化粧スレート 屋根用



水抜き溝部
(裏面)

滑り止め加工
(表面)

●水抜き溝や施工時の滑り止め加工など、必要箇所に安心・安全への配慮が施されています。

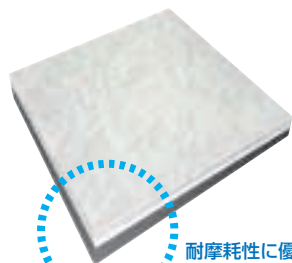
今も、これからも、フクビはプロダクツで応えます。

リサイクルシステム[※]もクリア、透明感のある耐摩耗性ホモジニアスタイル。

THE 床仕上げ材

Neve【ネーヴェ】

●タイル表面にUV加工処理を施してありますので汎用品
ホモジニアスタイルに比べて初期防汚性に優れています。



全7配色

耐摩耗性に優れた柄の消えにくい
インレイドタイプです。



※リサイクルシステム:ビニル系床材メーカー8社で構成する【インテリアフロア工業会】として広域的処理の環境大臣認定を取得。
新築工事現場で発生するビニル系床材の施工端材・余材を回収し、原料としてリサイクルします。

連結財務諸表

●連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	第70期 平成16年3月31日現在	第69期 平成15年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	5,964	3,984
受取手形及び売掛金	21,743	21,901
たな卸資産	7,419	8,011
未収入金	1,554	1,706
繰延税金資産	347	228
その他	162	174
貸倒引当金	△ 80	△ 53
流動資産合計	37,110	35,951
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,812	5,217
機械装置及び運搬具	2,685	2,924
工具器具及び備品	561	562
土地	2,344	2,348
建設仮勘定	8	37
有形固定資産合計	10,409	11,088
無形固定資産	88	90
投資その他の資産		
投資有価証券	2,045	1,400
長期貸付金	4	6
長期前払費用	9	10
繰延税金資産	1,058	1,046
その他	679	596
貸倒引当金	△ 63	△ 63
投資その他の資産合計	3,733	2,995
固定資産合計	14,230	14,173
資産合計	51,340	50,124

科 目	第70期 平成16年3月31日現在	第69期 平成15年3月31日現在
(負債の部)		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,127	17,161
短期借入金	2,606	2,610
1年以内返済の長期借入金	166	214
未払金	203	177
未払法人税等	651	249
未払費用	943	964
賞与引当金	564	447
その他	526	482
流動負債合計	22,786	22,304
固定負債		
長期借入金	222	388
退職給付引当金	1,222	1,275
役員退職引当金	1,186	744
固定負債合計	2,630	2,407
負債合計	25,416	24,711
(少数株主持分)		
少数株主持分	3,762	3,525
(資本の部)		
資本金	2,194	2,194
資本剰余金	1,511	1,511
利益剰余金	18,352	18,276
その他有価証券評価差額金	193	△ 41
為替換算調整勘定	△ 79	△ 44
自己株式	△ 8	△ 7
資本合計	22,162	21,888
負債、少数株主持分及び資本合計	51,340	50,124

●連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	第70期 平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで	第69期 平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで
売上高	56,493	56,640
売上原価	43,796	43,966
売上総利益	12,697	12,674
販売費及び一般管理費	11,316	11,396
営業利益	1,382	1,278
営業外収益	336	306
受取利息	2	2
受取配当金	11	12
不動産賃貸料	24	31
為替差益	—	1
持分法による投資利益	7	9
その他	292	252
営業外費用	224	269
支払利息	38	51
売上割引	1	2
為替差損	35	14
その他	151	201
経常利益	1,493	1,316
特別利益	8	36
固定資産売却益	7	0
投資有価証券売却益	1	—
投資有価証券償還益	—	7
貸倒引当金戻入益	—	29
特別損失	352	610
退職金	—	3
役員退職引当金繰入額	266	267
固定資産売却損	1	4
固定資産除却損	49	95
投資有価証券評価損	6	124
ゴルフ会員権評価損	22	38
役員退職慰労金	9	34
事業整理損	—	46
税金等調整前当期純利益	1,149	741
法人税、住民税及び事業税	936	555
法人税等調整額	△ 361	△ 79
少数株主利益	212	214
当期純利益	361	52

●連結剰余金計算書

(単位:百万円)

科 目	第70期 平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで	第69期 平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	1,511	1,511
資本剰余金期末残高	1,511	1,511
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	18,276	18,512
利益剰余金増加高	361	52
当期純利益	361	52
利益剰余金減少高	285	287
配当金	271	272
役員賞与	14	16
(うち監査役賞与)	(2)	(2)
利益剰余金期末残高	18,352	18,276

●連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	第70期 平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで	第69期 平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,475	2,613
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 989	△ 1,225
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 503	△ 950
現金及び現金同等物に係る為替換算差額	△ 2	△ 87
現金及び現金同等物の増減額	1,981	351
現金及び現金同等物期首残高	3,984	3,632
現金及び現金同等物期末残高	5,964	3,984

個別財務諸表

●個別貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	第70期 平成16年3月31日現在	第69期 平成15年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	30,601	30,320
固定資産	12,258	12,209
有形固定資産	8,387	8,796
無形固定資産	46	52
投資その他の資産	3,825	3,361
資産合計	42,858	42,528
(負債の部)		
流動負債	19,215	19,346
固定負債	1,751	1,572
負債合計	20,966	20,918
(資本の部)		
資本金	2,194	2,194
資本剰余金	1,511	1,511
利益剰余金	18,003	17,955
株式等評価差額金	193	△ 42
自己株式	△ 8	△ 7
資本合計	21,892	21,610
負債・資本合計	42,858	42,528

●個別損益計算書

(単位:百万円)

科 目	第70期 平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで	第69期 平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで
売上高	47,524	49,120
売上原価	37,282	38,759
販売費及び一般管理費	9,510	9,730
営業利益	732	631
営業外収益	307	283
営業外費用	131	190
経常利益	908	724
特別利益	1	34
特別損失	265	433
税引前当期純利益	644	325
法人税、住民税及び事業税	586	292
法人税等調整額	△ 310	△ 55
当期純利益	368	88
前期繰越利益	6,927	7,152
中間配当額	155	155
当期末処分利益	7,140	7,085

●利益処分計算書

(単位:百万円)

科 目	第70期 平成16年6月22日	第69期 平成15年6月20日
当期末処分利益	7,140	7,085
任意積立金取崩額		
特別償却積立金取崩額	13	20
特定資産圧縮積立金取崩額	6	4
退職積立金取崩額	70	—
合 計	7,229	7,109
これを次のとおり処分いたします。		
利益配当金 (1株につき7円50銭)	155	155
取締役賞与金	8	8
監査役賞与金	1	1
任意積立金積立額		
特別償却積立金	3	18
次期繰越利益	7,061	6,927

グループ一覧

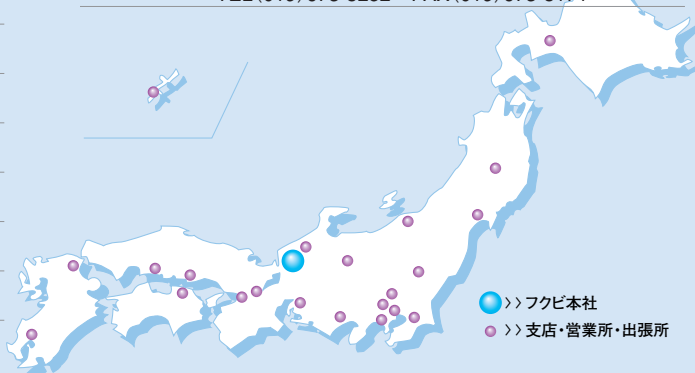
●事業所

本社	〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地 TEL (0776) 38-8001 FAX (0776) 38-8080
東京支店	〒140-8516 東京都品川区大井1丁目23-3(フクビル) TEL (03) 5742-6300 FAX (03) 5742-6316
札幌営業所	〒003-0835 札幌市白石区北郷五条8丁目3番地22 TEL (011) 873-4588 FAX (011) 873-4551
盛岡営業所	〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通り15番19号(盛岡フコク生命ビル) TEL (019) 654-7511 FAX (019) 654-7519
仙台営業所	〒984-0003 仙台市若林区6丁目の目北町15番38号 TEL (022) 287-3471 FAX (022) 287-3468
新潟営業所	〒950-0086 新潟市花園2丁目1番16号(三和ビル2F) TEL (025) 241-7832 FAX (025) 243-5470
宇都宮営業所	〒321-0953 宇都宮市東宿郷6丁目1-7(ビッグ・ビー東宿郷1F) TEL (028) 636-3521 FAX (028) 636-6310
中央営業所	〒337-0051 埼玉県さいたま市見沼区東大宮5丁目31番11号(勝田ビル2F) TEL (048) 688-1030 FAX (048) 688-1034
千葉営業所	〒263-0023 千葉市稲毛区緑町1丁目26番14号 TEL (043) 247-3651 FAX (043) 242-3577
西東京営業所	〒190-0013 東京都立川市富士見町1丁目31番3号 TEL (042) 529-3911 FAX (042) 524-9494
横浜営業所	〒231-0035 横浜市中区千歳町1-2(横浜THビル6F) TEL (045) 242-5100 FAX (045) 242-5451
大阪支店	〒564-0053 吹田市江の木町17-12(フクビル) TEL (06) 6386-0800 FAX (06) 6338-3313
京都営業所	〒601-8131 京都市南区上鳥羽鴨田18(らんなんビル2F) TEL (075) 662-2315 FAX (075) 682-2943
広島営業所	〒730-0041 広島市中区小町3番25号(住金物産広島ビル) TEL (082) 246-7211 FAX (082) 249-5802
高松営業所	〒760-0072 高松市花園町1丁目1番5号(花園ビル2F) TEL (087) 835-3721 FAX (087) 835-3094
福岡営業所	〒816-0092 福岡市博多区東那珂2丁目3番63号 TEL (092) 471-5800 FAX (092) 471-5737
鹿児島営業所	〒890-0053 鹿児島市中央町12番2号(明治生命西鹿児島ビル4階) TEL (099) 259-0220 FAX (099) 251-4086
岡山出張所	〒700-0975 岡山市今3丁目15番23号(サンライズコトブキビル) TEL (086) 242-0088 FAX (086) 242-0087
沖縄出張所	〒902-0075 那覇市宇国場1170-6(丸茂アパート) TEL (098) 855-6100 FAX (098) 855-6321
名古屋支店	〒451-0062 名古屋市中区花の木3丁目12番4号(フクビル) TEL (052) 532-6660 FAX (052) 521-3307
静岡営業所	〒422-8066 静岡市泉町2-3(アズマビル1F) TEL (054) 288-3600 FAX (054) 288-3885
長野営業所	〒381-2203 長野市真島町川合335番地1(長野合同オフィス2F) TEL (026) 286-3689 FAX (026) 286-3702
北陸営業所	〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地 TEL (0776) 38-8010 FAX (0776) 38-8082

本社工場	〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地 TEL (0776) 38-8034 FAX (0776) 38-8088
坂井工場	〒919-0506 福井県坂井郡坂井町定旨1字1番 TEL (0776) 66-8600 FAX (0776) 66-4641
三方工場	〒919-1303 福井県三方郡三方町318号字菅原45番地 TEL (0770) 45-1260 FAX (0770) 45-1206
大阪工場	〒532-0022 大阪市淀川区野中南2丁目8番25号 TEL (06) 6302-1556 FAX (06) 6302-1559
つくば技術開発研究所	〒305-0047 茨城県つくば市千現2丁目1番6号(つくば研究支援センターD-16) TEL (0298) 58-6261

●関係会社

タイ フクビ株式会社	タイ国サムットプラ坎県プレクサ村ム-4の499番地(パンパー工業団地) TEL (662) 709-4053 FAX (662) 324-0596
FUKUVI USA, INC.	7631 Progress Court, CenterPoint 70 Commerce Park Huber Heights, Ohio, 45424, USA TEL (937) 236-7288 FAX (937) 236-7289
エアサイクルホームシステム株式会社	〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地
F・C本部	〒140-8516 東京都品川区大井1丁目23番3号(フクビル) TEL (03) 5709-3196 FAX (03) 5709-3266
株式会社メルツエン	〒003-0835 札幌市白石区北郷五条8丁目1番12号 TEL (011) 874-3731 FAX (011) 874-3726
リフォジュール株式会社	〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地
営業システム本部	〒140-8516 東京都品川区大井1丁目23番3号(フクビル) TEL (03) 5742-6331 FAX (03) 5742-6337
フクビハウジング株式会社	〒028-3452 岩手県紫波郡紫波町片寄字下谷地738番地 TEL (019) 673-8252 FAX (019) 673-8171



● >> フクビ本社
● >> 支店・営業所・出張所

会 社 の 概 要

(平成16年3月31日現在)

●会社の概要

創 立	昭和28年5月25日 (法人成立年月日 昭和22年10月31日)
資本金	21億9,390万円
従業員数	792名 (従業員数には関連会社等への出向社員(42名)及び使用人兼務役員(6名)、嘱託および臨時従業員(95名)は含まれておりません。)
URL	http://www.fukuvi.co.jp

●主要な事業品目

建 築 資 材	
外 装 建 材	セミックス(窯業系不燃外装材)、コンパルソリー(耐候性樹脂製外装材)、左官定木、ダブルライト(型枠)、換気材、スーパーエアテックス(透湿防水シート)、土台パッキン、エクラート(FRP製外装装飾材)
内 装 建 材	廻り縁、巾木、バスパネル(浴室天井材)、見切、内装下地材、点検口枠、フィッティングシリーズ(集合住宅用造作部材)、養生材、サウンドレスシステム(防音遮音材)、フクフォーム(断熱材)
床 関 連 材	ソフトタイル、天然石タイル、木複合タイル、耐熱耐汚染性タイル、クッションフロア、フリーフロア(集合住宅用・スポーツ施設用二重床システム)、OA床関連システム、床暖房システム、機能束(プラ束、鋼製束)
システム建材	エアサイクルシステム、リフォジュール(リフォーム天井システム)、アリダン工法(防蟻工法)
産 業 資 材	
樹脂サッシ	窓枠、浴室用ドア
産業機器	家電製品部材、家具木工部材、住宅設備部材、機器部材、車両部材、包装資材、農業土木用資材
住設・その他資材	
住 設 ・ そ の 他 資 材	ケンジュール(人工大理石)、ハーツラスAR(反射防止フィルター)、ナルホット(加熱加温容器)

●役 員

取締役会長	八 木 熊 吉
取締役社長	八 木 誠一郎
専務取締役 (営 業 本 部 長)	中 島 昌 彦
専務取締役 (床 材 生 産 技 術 管 掌)	木 下 雅 之
専務取締役 (営 業 本 部 副 本 部 長)	乙 部 章
常務取締役 (生 産 技 術 担 当)	田 中 誠
取締役相談役	大 月 外茂和
取 締 役 (三 井 化 学 株 式 会 社 社 長 取 締 役 社 長)	中 西 宏 幸
取 締 役 (日 本 ト レーディング 株 式 会 社 社 長 取 締 役 社 長)	三 浦 敏 宏
取 締 役 (長 瀬 産 業 株 式 会 社 社 長 取 締 役 会 長)	長 瀬 英 男
取 締 役 (三 井 化 学 株 式 会 社 社 長 取 締 役 社 長)	榊 由 之
取 締 役 (小 野 グ ル ー プ 代 表 日 本 マ イ ヤー 株 式 会 社 取 締 役 会 長)	小 野 光 太 郎
取 締 役 (品 質 保 証 本 部 長)	松 井 武 夫
取 締 役 (管 理 本 部 長)	五十嵐 紘
取 締 役 (生 産 技 術 本 部 長)	吉 村 利 栄
取 締 役 (リフォジュール株式会社社長 取締役社長)	望 月 功
取 締 役 (建 材 事 業 部 長)	田 中 晴 雄
取 締 役 (C S E 事 業 部 長)	南 部 幸 三 郎
常勤監査役	小 田 英 治
監 査 役	華 岡 正 泰
監 査 役	笛 吹 文 彦

株 式 の 状 況

(平成16年3月31日現在)

●株式の状況

株 式 の 総 数

発行する株式の総数	42,000,000株
発行済株式の総数	20,688,425株

株式の異動状況

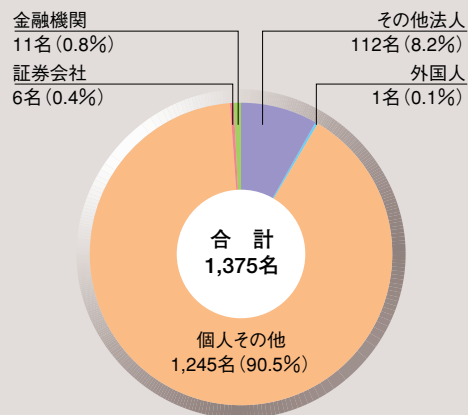
当期中の名義書換の件数	124件
当期中の名義書換の株数	613,014株
当期末現在の株主数	1,375名

大 株 主

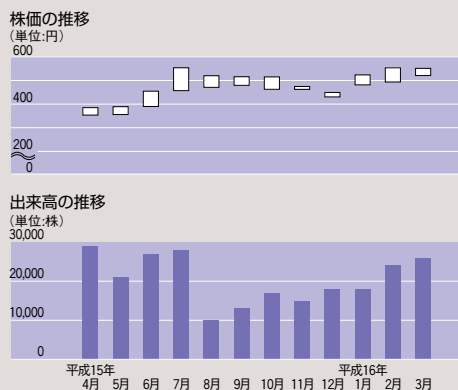
株 主 名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	持株数	議決権比率	持株数	議決権比率
三 井 化 学 株 式 会 社	3,182千株	15.6%	146千株	0.0%
株 式 会 社 八 木 熊	2,574	12.6	—	—
長 瀬 産 業 株 式 会 社	1,284	6.3	119	0.0
日本トレーディング株式会社	983	4.8	100	1.0
株 式 会 社 福 井 銀 行	710	3.5	900	0.4
八 木 誠 一 郎	631	3.1	—	—
株 式 会 社 北 陸 銀 行	597	2.9	—	—
昭 和 興 産 株 式 会 社	570	2.8	85	1.0
八 木 信 二 郎	541	2.6	—	—
住友化学工業株式会社	464	2.3	83	0.0

- (注) 1. 持株数は千株未満を、議決権比率は小数点第2位を四捨五入して表示しております。
2. 当社の三井化学株式会社、長瀬産業株式会社、株式会社福井銀行および住友化学工業株式会社への出資については、その中の一部がいずれも中央三井信託銀行株式会社へ退職給付信託として拠出したものが含まれており、それ等は同社が株主名義人となっております。
- なお、当該出資株式の議決権行使については、当社が指図権を留保しております。
3. 株式会社 北陸銀行は株式移転を実施し、平成15年9月26日をもって持株会社である株式会社ほくぎんフィナンシャルグループが設立されました。株式会社ほくぎんフィナンシャルグループについて、当社の持株数は2,060千株(議決権比率0.2%)であります。また、その中の一部は中央三井信託銀行株式会社へ退職給付信託として拠出したものが含まれており、同社が株主名義人となっております。
- なお、当該出資株式の議決権行使については、当社が指図権を留保しております。

●所有者別株主分布



●株価チャート



●ホームページのご紹介

<http://www.fukuvi.co.jp>



トップページ



IR情報



おすすめ製品情報

株 主 メ モ

決 算 期 毎年3月31日

定 時 株 主 総 会 毎年6月

基 準 日 定時株主総会権利行使株主確定日 3月31日
利益配当金受領株主確定日 3月31日
中間配当金受領株主確定日 9月30日

公 告 掲 載 新 聞 日本経済新聞・福井新聞
(お知らせ)
当社は、決算公告に代えて、貸借対照表及び損益計算書を当社のホームページ (<http://www.fukuvi.co.jp/ir/accounting/>) に掲載することといたしました。

名義書換代理人 大阪市中央区北浜二丁目4番6号
株式会社だいこう証券ビジネス

同事務取扱場所 〒541-8583
大阪市中央区北浜二丁目4番6号
株式会社だいこう証券ビジネス
本社証券代行部

(各種お問合せ) 電 話 ☎ 0120-255-100

※株式関係のお手続用紙のご請求は次の電話番号およびインターネットで24時間承っております。

手続用紙請求電話 ☎ 0120-351-465
インターネットホームページ
<http://www.daiko-sb.co.jp>

同 取 次 所 株式会社だいこう証券ビジネス 各支社
上場証券取引所 大阪市場第2部・名古屋市場第2部

独自の技術で未来をひらく



この事業報告書は、環境に配慮し、再生紙と大豆インキを使用しております。